平成20（2008）年度

埋蔵文化財緊急発掘調査概報

垂水遺跡
豊嶋郡条里遺跡
片山芝田遺跡
片山荒池遺跡
昭和町遺跡B地点
五反島遺跡
吉志部神社本殿跡

平成21（2009）年3月

吹田市教育委員会

序

吹田市では、昭和49(1974)年度に国庫補助事業の埋蔵文化財発掘調査を実施して以来、これまでに市内各所において数多くの発掘調査を実施してまいりました。これらの調査成果は博物館などでできる限り市民の皆様に還元できるように努めております。

平成20(2008)年度においては、国庫補助事業として市内に所在する遺跡に対して5件(12月末現在)の発掘調査を、事業者をはじめとした多くの方々のご協力を得て実施しました。本市教育委員会においてはこれからも文化財の保護行政に、より一層取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民の皆様方におかれましても埋蔵文化財の発掘調査をはじめとする本市の文化財保護行政に対して、今後とも深いご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成21(2009)年3月

吹田市教育委員会
教育長　田口省一

例　　言

1．本書は平成20年度国庫補助事業として実施した、片山荒池遺跡、昭和町遺跡Ｂ地点、五反島遺跡、垂水遺跡、吉志部神社本殿跡(12月末現在)の緊急発掘調査をまとめたものである。また、平成19年度に国庫補助事業として実施した、垂水遺跡、豊嶋郡条里遺跡、片山芝田遺跡についても併せて報告する。

2．発掘調査地点は次のとおりである。

(平成19年度)

垂水遺跡	吹田市垂水町1－785－2
豊嶋郡条里遺跡	吹田市泉町2－2586－2
片山芝田遺跡	吹田市片山町4－2918－2

(平成20年度)

片山荒池遺跡	吹田市片山町1－2299－1・6
昭和町遺跡Ｂ地点	吹田市昭和町1289－1
五反島遺跡	吹田市南吹田5－19－23の一部
垂水遺跡	吹田市垂水町1－761－4
吉志部神社本殿跡	吹田市岸部北4－1388－2

3．発掘調査の整理作業は吹田市岸部北４丁目10番１号、吹田市立博物館で実施し、資料の保管も同所において行っている。

4．本文の執筆は、西本安秀が行った。

5．図中の方位は磁北を示し、標高はT.P.(東京湾標準潮位)を示す。

6．発掘調査等において、坂口照彦氏、岩崎修氏、大西公紀氏、家治川卓也氏、家治川育代氏、奥大樹氏、葛野健太郎氏、山下卓生氏、山下早知子氏、吉志部神社宮司奥田富夫氏、花崎晶子氏、佐藤健太郎氏、木船安紀子氏、高井明美氏をはじめ、多くの方々の協力を得ました。記して謝意を表します。

発掘調査参加者名簿

調査主体	吹田市教育委員会
調査指導	大阪府教育委員会文化財保護課
調査担当	吹田市教育委員会吹田市立博物館文化財保護係　西本安秀・堀口健二
調査補助員	小川里美、鴨野有佳梨、今西加奈、林裕子、秋山芳恵

目　　次

第１章　平成20年度埋蔵文化財発掘調査の契機……1
第２章　垂水遺跡の発掘調査……2
第３章　豊嶋郡条里遺跡、片山芝田遺跡等の発掘調査……3
第４章　吉志部神社本殿跡の発掘調査……5

挿　図　目　次

第１図　発掘調査地点位置図……1
第２図　垂水遺跡調査地周辺図……2
第３図　調査区平面図……2
第４図　土層断面図……2
第５図　調査区平面図……2
第６図　土層断面図……2
第７図　豊嶋郡条里遺跡調査地周辺図……3
第８図　調査区平面図……3
第９図　土層断面図……3
第10図　片山芝田遺跡調査地周辺図……3
第11図　調査区平面図……3
第12図　土層断面図……3
第13図　片山荒池遺跡発掘調査地周辺図……4
第14図　調査区平面図……4
第15図　土層断面図……4
第16図　昭和町遺跡Ｂ地点調査地周辺図……4
第17図　調査区平面図……4
第18図　土層断面図……4
第19図　五反島遺跡調査地周辺図……5
第20図　調査区平面図……5
第21図　土層断面図……5
第22図　吉志部神社本殿跡調査地周辺図……5
第23図　調査区平面図……6
第24図　本殿跡基壇平面図……6
第25図　土層断面図……7

第26図　出土遺物実測図(1)……8
第27図　出土遺物実測図(2)……9
第28図　出土遺物実測図(3)……9
第29図　出土遺物実測図(4)……10
第30図　出土銭貨拓影……10

図　版　目　次

図版1　垂水遺跡平成19・20年度
図版2　豊嶋郡条里遺跡・片山芝田遺跡
図版3　片山荒池遺跡・昭和町遺跡Ｂ地点
図版4　五反島遺跡
図版5　吉志部神社本殿跡1
図版6　吉志部神社本殿跡2

第１章　平成20(2008)年度埋蔵文化財発掘調査の契機

平成20(2008)年度は、片山荒池遺跡、昭和町遺跡Ｂ地点、五反島遺跡、垂水遺跡、吉志部神社本殿跡の５遺跡５件(12月末現在)の発掘調査を実施した。

片山荒池遺跡は片山町１丁目に所在する、弥生時代～中世の遺跡である。今回の調査地は片山荒池遺跡の北側(周辺地)に位置し、住宅建築工事に伴い、試掘調査を実施した。

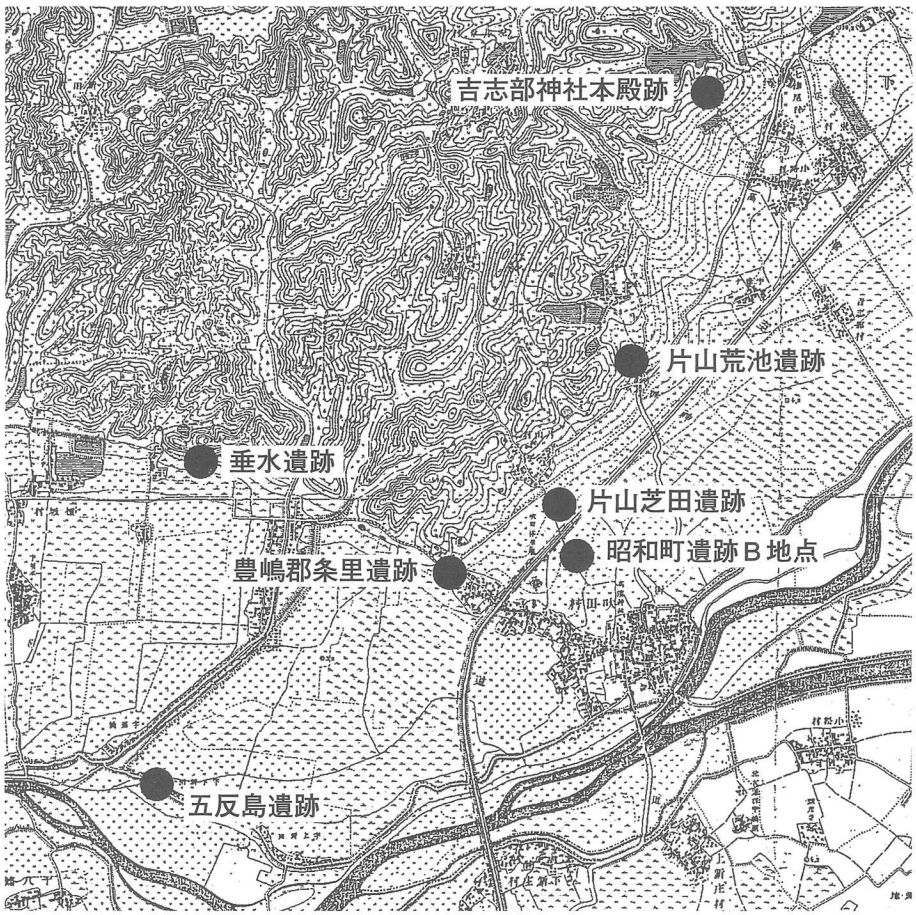
昭和町遺跡Ｂ地点は昭和町一帯に所在する、古墳時代～中世の複合遺跡である。今回の調査地は昭和町遺跡Ｂ地点の東方(周辺地)に位置し、住宅建築工事に伴い、試掘調査を実施した。

五反島遺跡は南吹田５丁目に所在し、弥生時代～中世の遺跡である。今回の調査は五反島遺跡の北東(周辺地)に位置し、住宅建築工事に伴い、試掘調査を実施した。

垂水遺跡は旧石器時代～中世にかけての遺跡である。今回の調査は垂水遺跡の南部に位置し、住宅建築工事に伴い、確認調査を実施した。

吉志部神社本殿跡は岸部北4丁目、吉志部瓦窯跡の史跡指定地内に位置する。慶長15(1610)年建築の七間社流造の本殿が国重要文化財に指定されていたが、平成20(2008)年5月23日に放火により焼失した。今後の本殿再建計画に当たり、遺構の保存等を検討するため、確認調査を実施した。

なお、本概報においては、平成19年度に実施した発掘調査のうち、平成20(2008)年３月４日に調査を実施した垂水遺跡(垂水町1-785-2)、同年３月13日に調査を実施した豊嶋郡条里遺跡(泉町2-2586-2)、同年３月27日に調査を実施した片山芝田遺跡片山町4-2918-2)の調査報告も併せて掲載する。



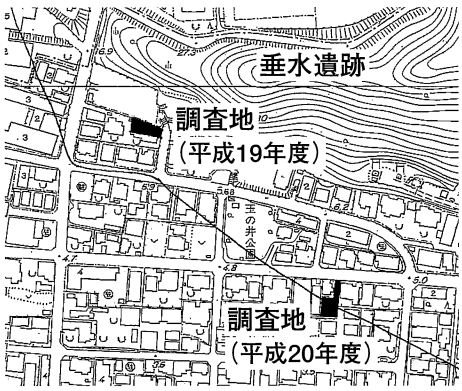
第１図　発掘調査地点位置図（1：40,000　明治18(1885)年測量地図）

第２章　垂水遺跡の発掘調査

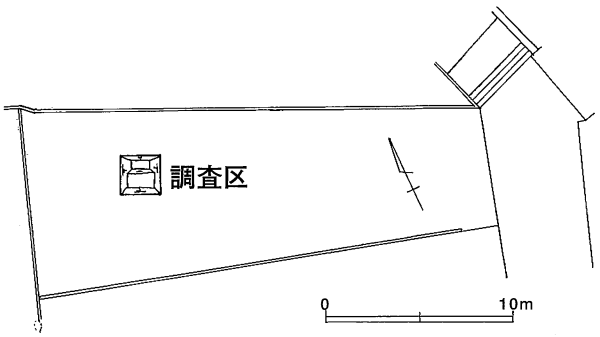
１．垂水町１－785－２における調査［平成19(2007)年度］

調査の経過と成果

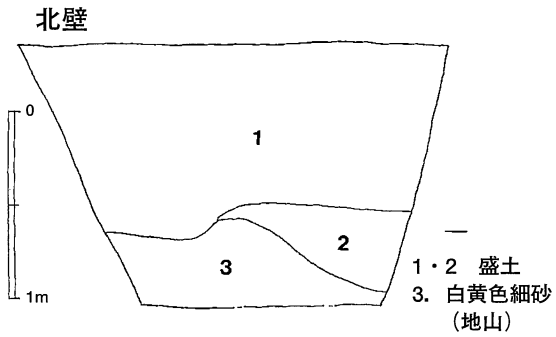
今回の調査は住宅の建築に伴い、平成20(2008)年３月４日に調査区１ケ所(約４㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層 茶灰色土・灰色土（現代盛土)、Ⅱ層　白黄色細砂で地表下約1.4mまで掘削した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されず、Ⅱ層は硬質の細砂層で地山と判断される。



第２図　垂水遺跡調査地周辺図
（1：5,000）



第３図　調査区平面図

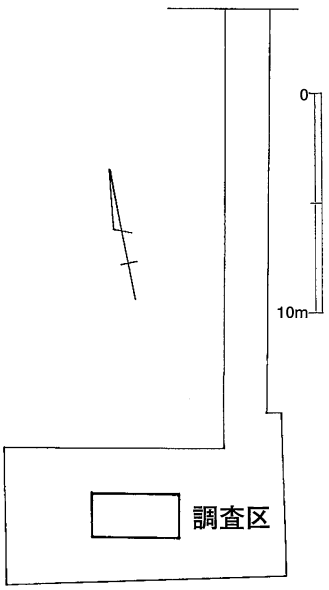


第４図　土層断面図

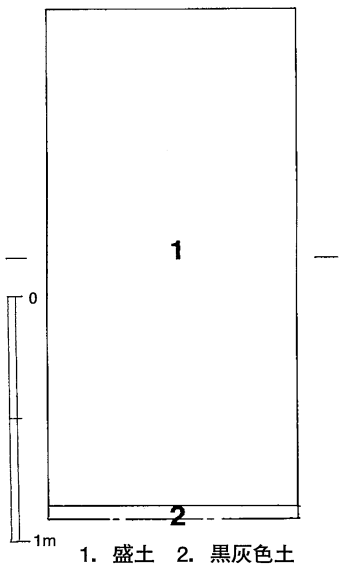
２．垂水町１－761－４における調査［平成20(2008)年度］

調査の経過と成果

今回の調査は住宅の建築に伴い、平成20(2008)年11月５日に調査区１ケ所(約８㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層　現代盛土、撹乱層　Ⅱ層　黒灰色土である。これ以下の掘削については、湧水による壁面の崩壊のため、続行することができなかった。地表下約２ｍまでの土層堆積状況を確認したが、これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第５図　調査区平面図



第６図　土層断面図

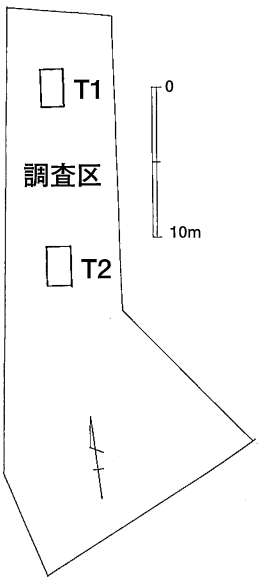
第３章　豊嶋郡条里遺跡、片山芝田遺跡等の発掘調査

１．豊嶋郡条里遺跡の発掘調査

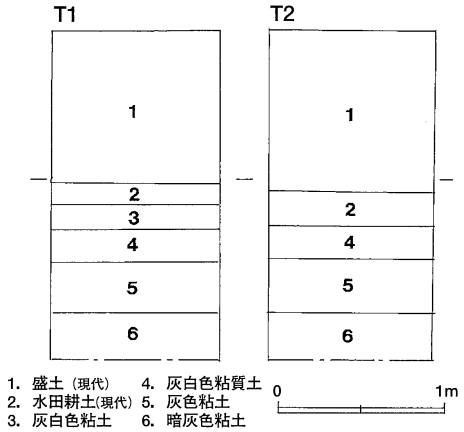
調査の経過と成果

今回の調査は泉町2-2586-2ほかにおいて住宅の建築に伴い、平成20(2008)年３月13日に調査区２ケ所(約８㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層 現代盛土、Ⅱ層　黒灰色粘質土(現代水田耕土)、Ⅲ層　灰白色粘土、灰色粘質土、Ⅳ層　灰色粘土、Ⅴ層　暗灰色粘土で地表下約２ｍまで掘削した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。

第７図　豊嶋郡条里遺跡調査地周辺図　（1：5,000）



第８図　調査区平面図

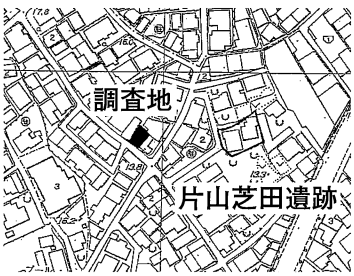


第９図　土層断面図

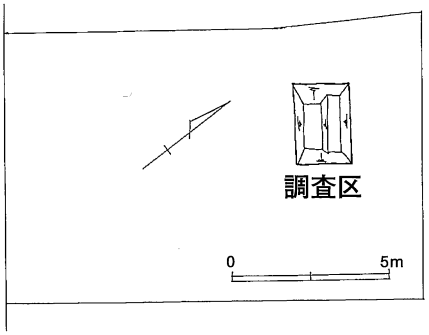
２．片山芝田遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

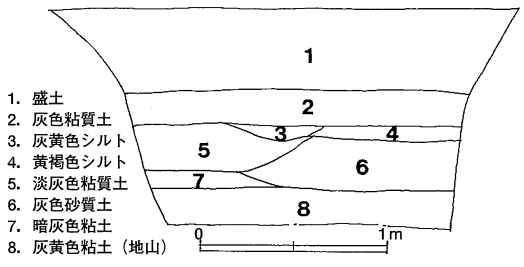
今回の調査は、片山町4-2918-2の片山芝田遺跡(周辺地)において住宅建築に伴い実施したものである。平成20(2008)年３月27日に調査区１ケ所(4.3㎡)を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層 現代盛土、Ⅱ層　灰色粘質土、Ⅲ層　灰黄色シルト、黄褐色シルト、淡灰色粘質土、灰色砂質土、暗灰色粘土、Ⅳ層　灰黄色粘土(地山)で地表下約1.1ｍまで掘削した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第10図　片山芝田遺跡調査地周辺図　（1：5,000）



第11図　調査区平面図

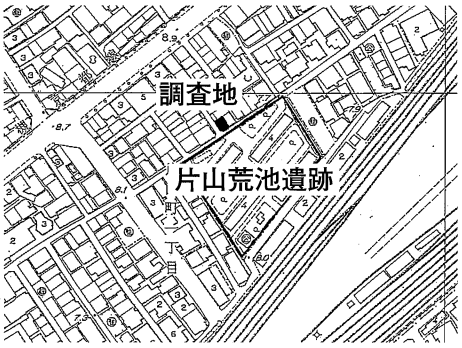


第12図　土層断面図

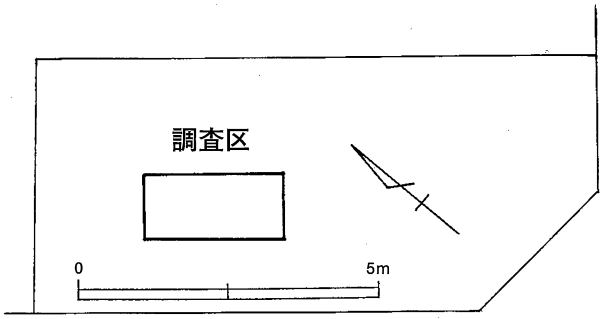
3．片山荒池遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

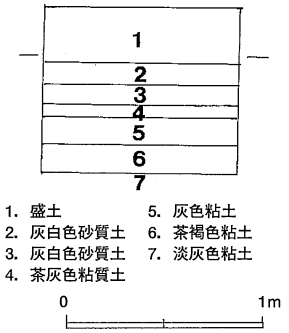
今回の調査は、片山町1-2299-1･6の片山荒池遺跡(周辺地)において住宅建築に伴い実施したものである。平成20(2008)年６月18日に調査区１ケ所(約2.6㎡)を設定し、重機を用いて実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層現代盛土、Ⅱ層　灰白色砂質土、Ⅲ層　茶灰色粘質土、灰色粘土、茶褐色粘土、Ⅳ層　淡灰色粘土で地表下約0.9ｍまで掘削した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第13図　片山荒池遺跡調査地周辺図
(1：5,000)



第14図　調査区平面図



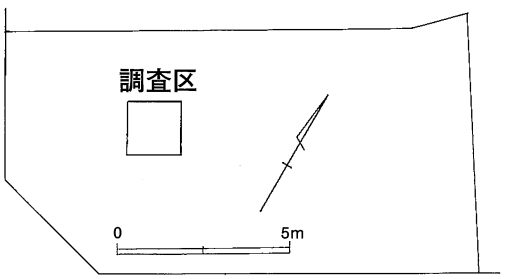
第15図　土層断面図

4．昭和町遺跡Ｂ地点の発掘調査

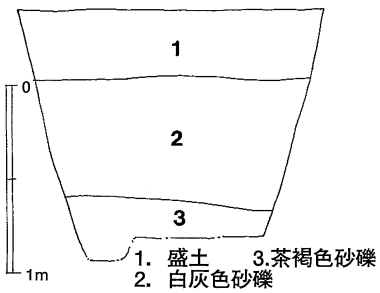
調査の経過と成果

今回の調査は、昭和町1289-1の昭和町遺跡Ｂ地点(周辺地)において住宅建築に伴い実施したものである。平成20(2008)年６月27日に調査区１ケ所(約2.9㎡)を設定し、重機を用いて実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層現代盛土、Ⅱ層　白灰色砂礫、茶褐色砂礫で、地表下約1.3mまで掘削した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。

第16図　昭和町遺跡Ｂ地点
調査地周辺図　(1：5,000)



第17図　調査区平面図

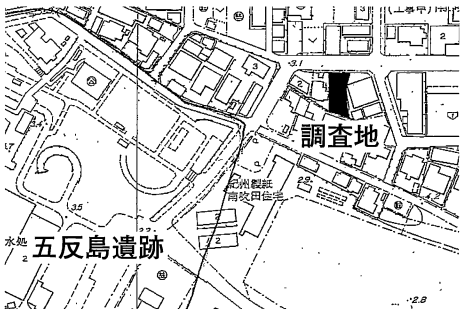


第18図　土層断面図

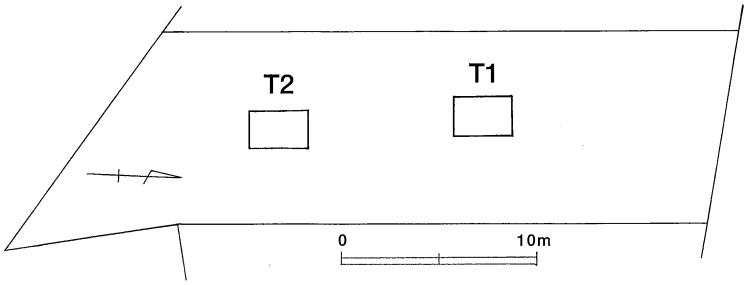
5．五反島遺跡の発掘調査

調査の経過と成果

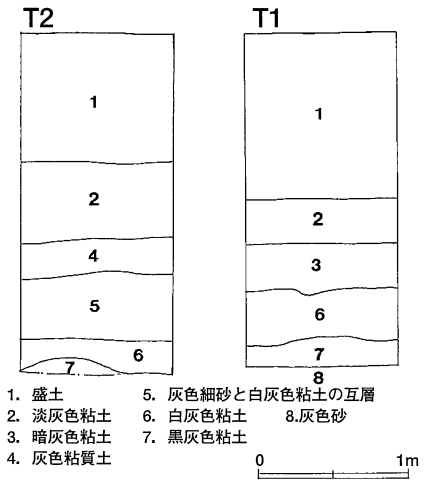
今回の調査は南吹田5-19-23の一部の五反島遺跡（周辺地）において、住宅の建築に伴い、平成20（2008）年10月15日に調査区２ケ所（約12㎡）を設定し、重機及び人力で調査を実施した。当調査区の基本層序は、Ⅰ層　現代盛土、Ⅱ層　淡灰色粘土、暗灰色粘土、灰色粘質土、Ⅲ層　白灰色粘土、灰色細砂と白灰色粘土の互層、Ⅳ層　黒灰色粘土、Ⅴ層　灰色砂で地表下約2.2mまでの土層堆積状況を確認した。これらの層からは埋蔵文化財は確認されなかった。



第19図　五反島遺跡調査地周辺図
（1：5,000）



第20図　調査区平面図



第21図　土層断面図

第４章　吉志部神社本殿跡の発掘調査

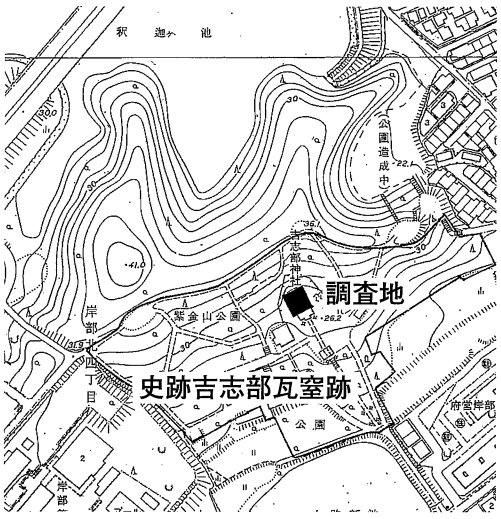
１．調査の経過

今回の調査は、岸部北4丁目1388-2の吉志部神社本殿跡において基壇の築成状況、基壇下の遺構の有無を確認するために実施したもので、平成20（2008）年11月10日～12月４日に調査区21ヶ所（調査面積合計約21.8㎡）を設定し、重機及び人力で調査を実施した。

２．調査の成果

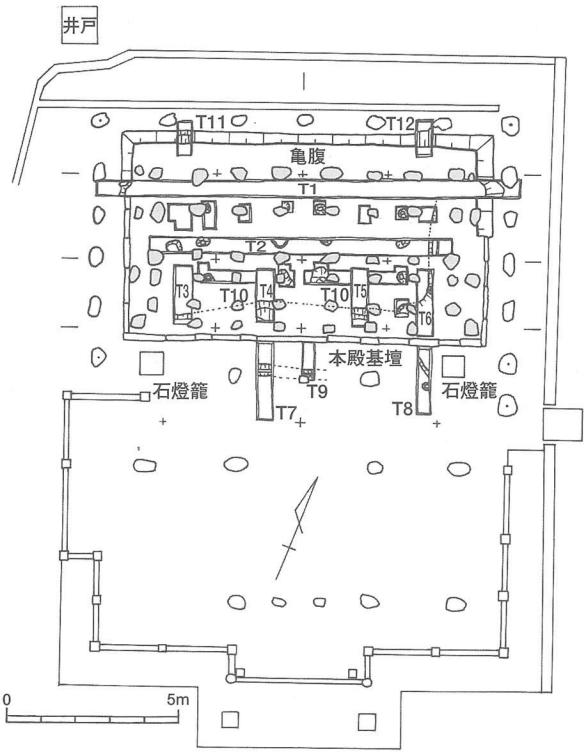
（1）本殿基壇の状況

吉志部神社の本殿は失われたが、その基壇は比較的良好に遺存している。基壇は上端東西10.9m×南北6.1m、下端東西10.0m×南北5.6mを測り、高さは北側で0.5m、南側で0.7mを測る。北側面と、東側面長さ約３m、西側面長さ1.9mは亀腹となっ



第22図　吉志部神社本殿跡調査地周辺図
（1：5,000）

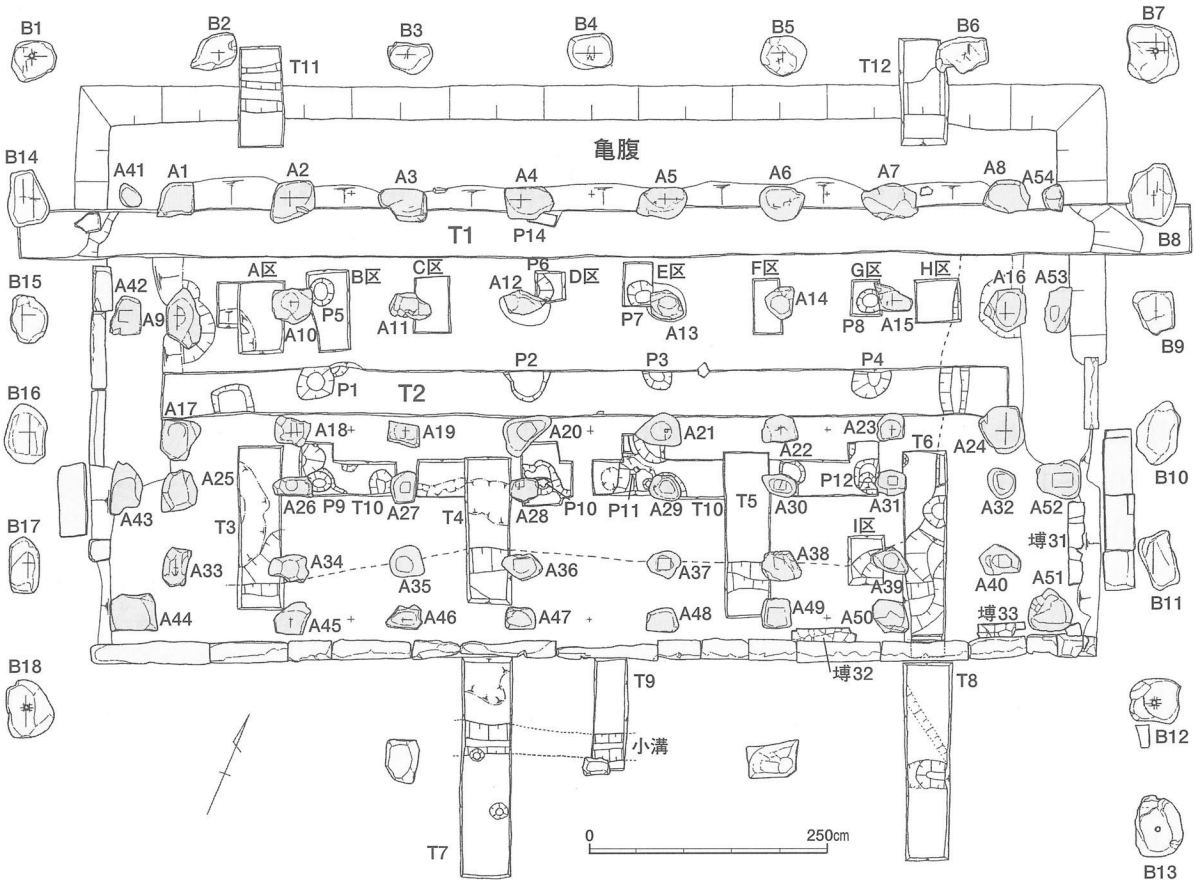
ている。東側面及び西側面は亀腹部分より南側は花崗岩の加工石で石積みとし、南側面は加工石を２段に積んだ石積みとしている。基壇上の東南隅付近では、石積みに接して塀の一部が残る。基壇上には本殿の柱が載っていた礎石が合計54個（A1～A54）残る。礎石には上面が平坦な自然石が用いられ、約６割が花崗岩製である。礎石の上面には「十」「一」等の墨線が残るものもある。基壇の周りには、上面を平坦にした花崗岩製の自然石が用いられた、本殿覆屋の礎石（B1～B18）がコの字状に並ぶ。礎石には「十」「六」「九」等の墨線や文字が残るものもあり、また、四隅の礎石には径約５㎝の円形のほぞ穴が残る。



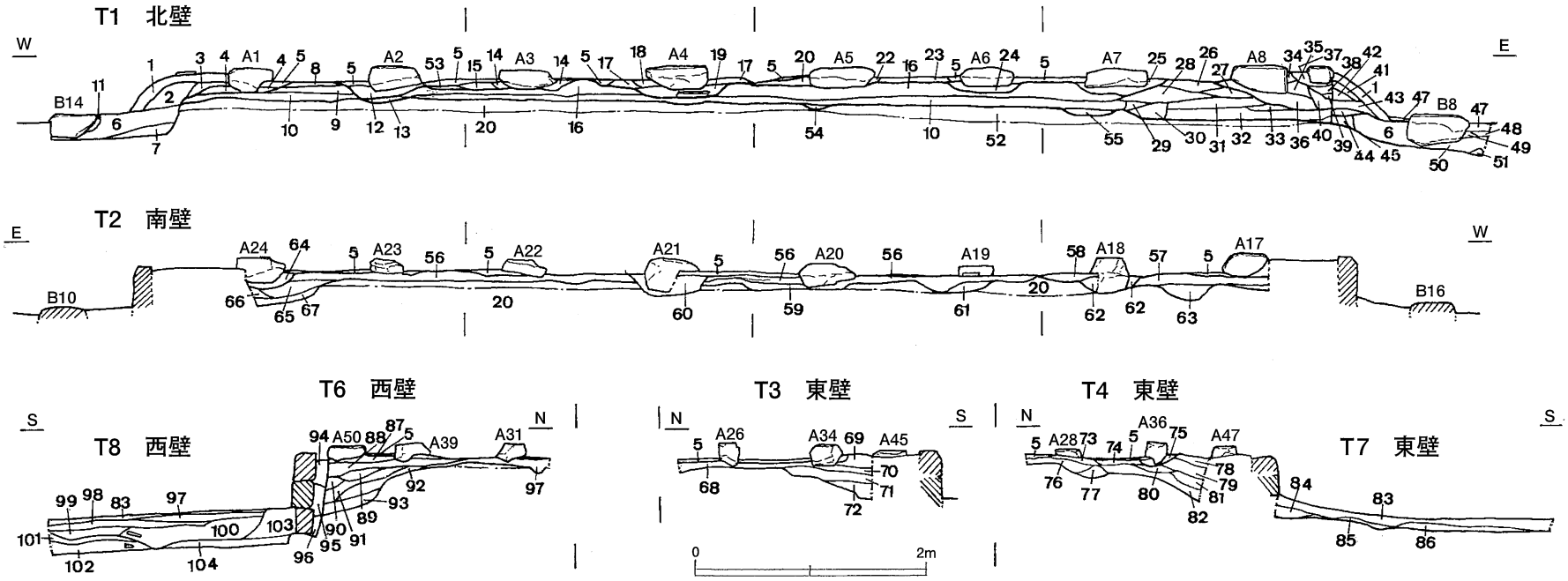
第23図　調査区平面図

(2) トレンチの調査成果

基壇上に、東西方向のトレンチを３ヶ所（Ｔ１・２・10）、南北方向のトレンチを４ヶ



第24図　本殿跡基壇平面図



土層一覧

1 灰褐色粗砂
2 黄色砂質土と灰色粘土混合層
3 白褐色土
4 白褐色土（3より淡い）
5 表土
6 2より軟質
7 灰褐色土に灰色粘土含む
8 黄灰色土
9 黄灰色土に灰色粘土含む
10 暗灰色土（炭多く含む）
11 黄灰色細砂
12 茶灰色土
13 10より淡い
14 暗黄灰色土
15 黄灰色土に灰色粘土少し含む
16 灰色粘質土に褐色鉄分含む
17 淡黄灰色土
18 淡灰色土
19 灰色粘質土に灰色粘土含む
20 灰色粘土（硬質、地山）
21 褐色土（硬質）
22 灰褐色土
23 灰褐色土（硬質）
24 淡茶色土
25 淡黄灰色土（灰色土少し混じる）
26 白褐色土（硬質）
27 白灰色土（硬質）
28 淡黄灰色土
29 腐植土
30 濃黄灰色土
31 灰褐色土（やや赤みがかる）
32 赤褐色砂質土
33 淡赤褐色土
34 黄色土
35 淡黄色土（鉄分含む）
36 淡茶色土
37 黄灰色土
38 灰色土（硬質、鉄分含む）
39 灰色土（硬質、黄色がかる）
40 暗黄灰色土（硬質）
41 暗灰褐色土
42 灰褐色土に灰色粘土を含む
43 暗褐色土
44 黒灰色土
45 淡赤褐色土
46 赤褐色砂
47 黒灰色土（表土）
48 灰色土
49 灰色砂
50 淡赤灰色土
51 灰色粘土
52 黄灰色砂（硬質、地山）
53 淡灰色土
54 白灰色砂質土
55 灰褐色砂質土（鉄分含む）
56 灰色砂質土
57 褐黄色土
58 淡褐色土
59 褐色土
60 灰褐色土
61 淡黄褐色土
62 赤褐色土
63 灰褐色砂質土
64 暗灰褐色砂質土
65 灰色粘土に褐色砂混じり
66 黄褐色土
67 暗黄褐色土（炭少量含む）
68 黄灰色土
69 淡黄色土
70 69より赤みがかる
71 灰黄色土
72 淡褐色土
73 茶褐色土
74 白灰色土
75 黒茶色土
76 灰色粘土に褐色土含む
77 褐色土
78 黄灰色土
79 灰色土（淡灰色砂混じり）
80 灰色土（やや赤みがかる）
81 灰色土、白灰色土混合層
82 淡黄灰色土
83 褐色土
84 赤褐色土
85 赤褐色シルト
86 灰色粘質土
87 淡褐色土
88 灰黄色土
89 灰色粘土に黄褐色土を含む
90 灰褐色土
91 黄灰色土（炭を少量含む）
92 黄褐色土に灰色粘土を含む
93 暗灰褐色土に層状に炭を含む
94 暗褐色土
95 暗褐色土（94より黒っぽい）
96 暗褐色土（95より暗い）
97 褐灰色土
98 暗黄灰色土
99 暗灰色土
100 褐色土に灰色粘土含む
101 黄色シルト
102 灰褐色土
103 灰色粘土をブロック状に含む
104 褐色土と灰色粘土混合層

第25図　土層断面図

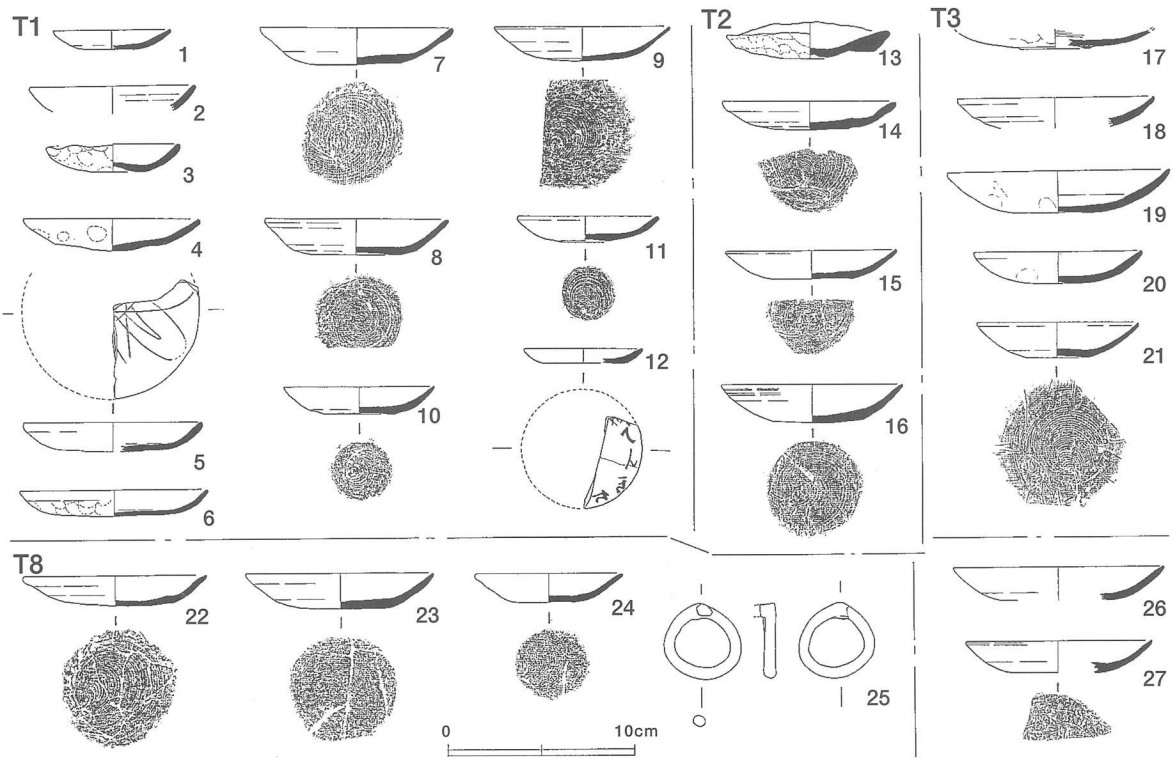
所(Ｔ３～６)補助的に９か所の小トレンチ(Ａ～Ｉ)を設定した。さらに基壇北側亀腹部に２ヶ所(Ｔ11･12)、基壇の南(外)側に南北方向のトレンチを３ヶ所(Ｔ７～９)設定した。基壇上はトレンチにより層序は異なるものの、概ね基本層序は、Ⅰ層 表土、Ⅱ層 灰色粘質土、暗灰色土等、基壇上面より約0.3mでⅢ層 灰色粘土～黄灰色砂(硬質、地山)である。Ⅱ層を精査した結果、礎石９・12・13・16ではピットが認められ、ピットを掘ってから礎石が設置されたと考えられる。Ⅲ層では、Ｔ２・10、Ｂ・Ｄ・Ｅ・Ｇ区で12基のピットが検出され、さらに、Ｔ１の北壁断面の土層観察により４ヶ所の浅い落込みが認められ、合計16基のピットが確認された。ピットは径25～50㎝、深さ約15～30㎝を測る不整円形のもので、柱痕は認められず、礎石の抜き取り穴と考えられる。Ｐ14ではピットの底に平瓦片が敷かれ、Ｐ10では平垣な小石がピット内に残り、礎石の沈下を軽減するために設置されたものとも考えられる。ピットの配置は吉志部神社本殿に方向軸が一致し、一回り小規模な東西３間×南北３間か東西１間×南北３間の建物２棟分が認められる。

なお、亀腹部に設定したＴ１の土層断面の観察から、本殿覆屋の礎石を設置した後に亀腹を設置したことがわかり、覆屋が建築された天保年間以降に亀腹等の基壇周囲が整備されたものと考えられる。

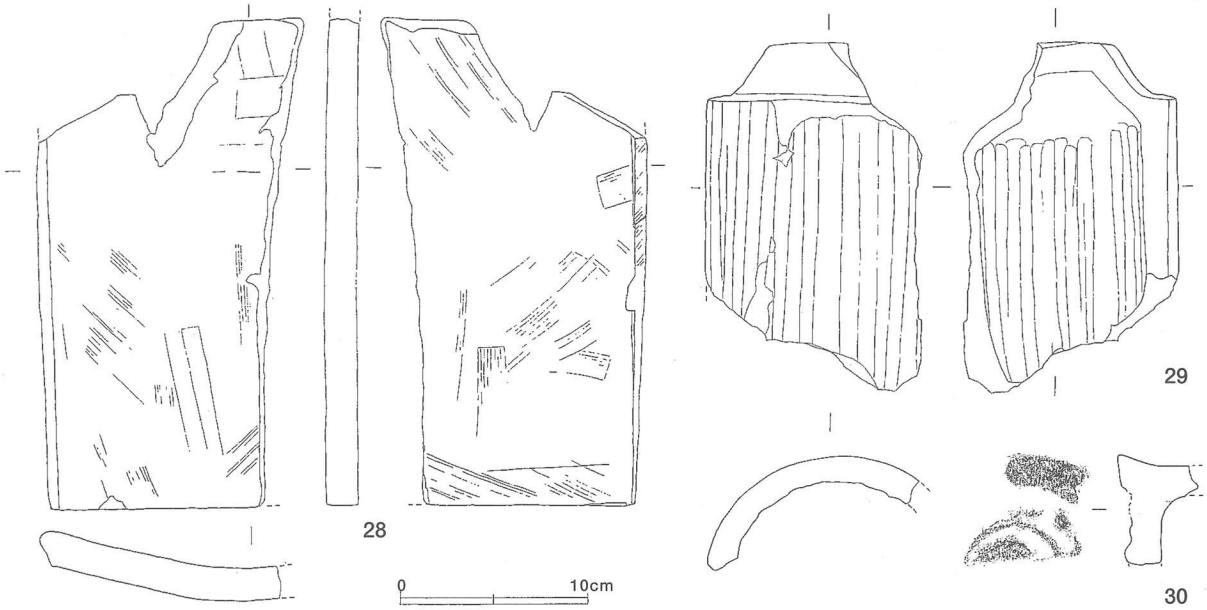
その他、Ｔ７・９では幅約30㎝、深さ約10㎝の東西方向の小溝が検出された。

(3) 出土遺物

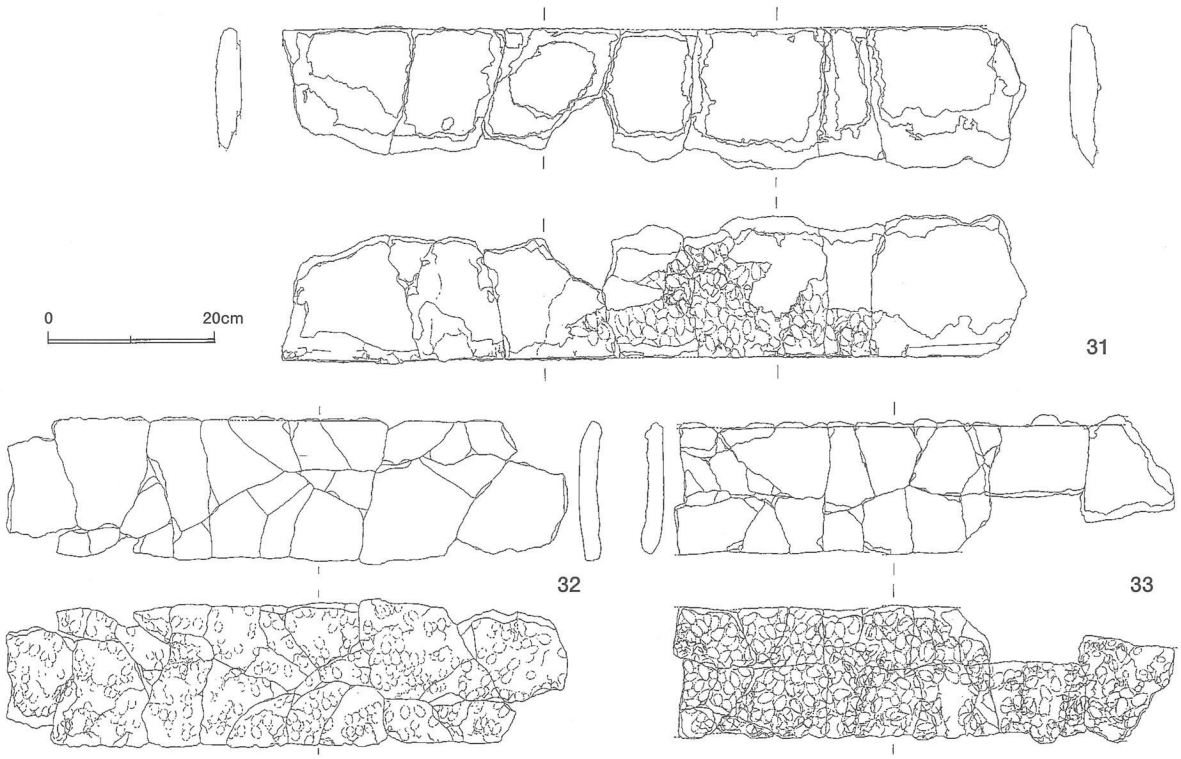
出土遺物のほとんどが基壇上面の表土出土のものであり、特に土師器小皿が大部分を占める。



第26図　出土遺物実測図(1)



第27図　出土遺物実測図(2)



第28図　出土遺物実測図(3)

その他、瓦、陶器、磁器、瓦器、塼、木器、銭貨等が出土した。

＜土師器、瓦器、陶器、磁器＞

Ｔ１（１～12、１・２：Ｔ１東端亀腹部出土、3～12：Ｔ１表土出土）

１・３～12は土師器の皿で、２は軟質の施釉陶器である。３～６は指頭による押圧調整で作られ、１・７～12はロクロ整形で底部に回転糸切り痕が残る。４には底部内面に花弁状の線刻

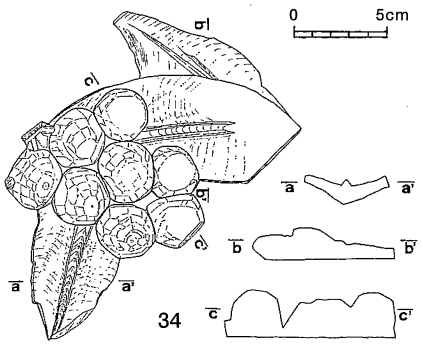
がみられ、12は底部外面に「□でんき□」と墨書が残る。

Ｔ２（13～16、Ｔ２表土出土）

13～16は土師器の皿で、13は指頭による押圧調整で作られ、14～16はロクロ整形で底部に回転糸切り痕が残る。

Ｔ３（17～21、17：南端落込出土、18～21：Ｔ３表土出土）

17・18は瓦器である。19～21は土師器皿で、19・20は指頭による押圧調整、21は底部に回転糸切り痕が残る。

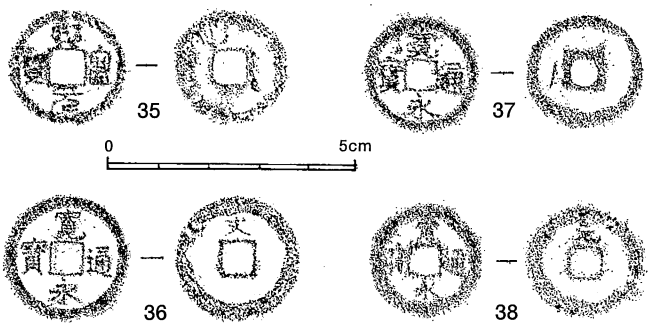


第29図　出土遺物実測図(4)

Ｔ８（22～25、灰褐色土出土）

22～24は土師器の皿でロクロ整形で底部に回転糸切り痕が残る。25は磁器である。

その他にＴ９の小溝から土師器皿(26)、礎石Ａ16の掘形上面から土師器皿(27)が出土した。



第30図　出土銭貨拓影

以上の土師器皿は積山分類(註１)のＡ類(口縁ヨコナデ・ナデ、外底面ナデ(指頭痕等)、手づくね成形)、Ｄ類（外底面糸切り、ロクロ成形)に該当し、江戸時代中期以降のものと考えられる。

＜瓦（28～30、28：Ｐ14出土、29：Ｔ９表土出土、30：Ｔ６表土出土）＞

28はＴ１のＰ14の底部付近に置かれた平瓦の一部で、29は玉縁付丸瓦である。30は巴文軒丸瓦である。

＜塼（31～33、基壇上の東南隅付近出土）＞

土製品でわずかに丸みのある表面は平滑に仕上げ、裏面は押圧調整を行う。

＜木製品（34、基壇上表土出土）＞

ブドウの実と葉の木製品と考えられ、彫刻の装飾の一部と思われる。緑・茶色等の彩色がわずかに残る。

＜銭貨（35～38、35：Ａ区灰褐色土出土、36･37：Ｔ４表土出土、38：基壇上表土出土）＞

35は熙寧元寶で36～38は寛永通寶である。

３．まとめ

今回の調査はトレンチ調査で、本殿跡基壇の全容を把握することは困難であったが、いくつかの成果を得ることができた。まず、基壇の築成状況については、本殿基壇は硬いⅢ層の上にⅡ層を盛ってつき固めて整地した後に、ピットを掘って礎石をすえたものであること、その後、本殿に覆屋がかけられた江戸後期に亀腹等の基壇周囲が整備されたことが判明した。また、基壇下層のⅢ層に礎石の抜き取り穴とみられるピットが16基検出され、層位からみて吉志部神社

本殿より古い建物跡と考えられる。その建物の配置は、神社本殿の方向軸に一致し、一回り小規模であることから神社本殿の前身建物である可能性もある。また建物の規模については東西１間×南北３間の建物が東西に２棟並立するか、東西３間×南北３間の建物が考えられる。

（註１）　積山 洋「近世大坂出土の土師質土器編年、素描」『（財）大阪府埋蔵文化財協会 研究紀要３』　1995年

報告書抄録

ふりがな	へいせい20(2008)ねんどまいぞうぶんかざいきんきゅうはっくつちょうさがいほう
書名	平成20(2008)年度埋蔵文化財緊急発掘調査概報
副書名	垂水遺跡　豊嶋郡条里遺跡　片山芝田遺跡　片山荒池遺跡　昭和町遺跡B地点 五反島遺跡　吉志部神社本殿跡
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編集者名	西本安秀
編集機関	吹田市教育委員会
所在地	〒564-0041　大阪府吹田市泉町1丁目3番40号　TEL(06)6384-1231
発行年月日	西暦2009年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積	調査原因
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしたるみちょう 吹田市垂水町1-785-2	27205	86	34° 46′1″	135° 30′5″	20080304	4	建物の建築
たるみいせき 垂水遺跡	すいたしたるみちょう 吹田市垂水町1-761-4	27205	86	34° 45′52″	135° 30′9″	20081105	8	建物の建築
てしまぐんじょうりいせき 豊嶋郡条里遺跡	すいたしいずみちょう 吹田市泉町2-2586-2	27205	95	34° 45′38″	135° 30′52″	20080313	8	建物の建築
かたやましばたいせき 片山芝田遺跡	すいたしかたやまちょう 吹田市片山町4-2918-2	27205	128	34° 46′17″	135° 31′37″	20080327	4.3	建物の建築
かたやまあらいけいせき 片山荒池遺跡	すいたしかたやまちょう 吹田市片山町1-2299-1・6	27205	146	34° 46′1″	135° 31′32″	20080618	2.6	建物の建築
しょうわちょういせきびーちてん 昭和町遺跡B地点	すいたししょうわちょう 吹田市昭和町1289-1	27205	125	34° 45′52″	135° 31′36″	20080627	2.9	建物の建築
ごたんじまいせき 五反島遺跡	すいたしみなみすいた 吹田市南吹田5-19-23の一部	27205	90	34° 45′58″	135° 30′9″	20081015	12	建物の建築
きしべじんじゃほんでんあと 吉志部神社本殿跡 (史跡吉志部瓦窯跡内)	すいたしきしべきた 吹田市岸部北4-1388-2	27205	38	34° 47′2″	135° 31′50″	20081110～ 20081204	21.8	内容確認

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
垂水遺跡	集落遺跡	弥生・古墳	なし	なし	なし
垂水遺跡	集落遺跡	弥生・古墳	なし	なし	なし
豊嶋郡条里遺跡	集落遺跡	中世	なし	なし	なし
片山芝田遺跡	集落遺跡	古墳・平安	なし	なし	なし
片山荒池遺跡	集落遺跡	古墳・中世	なし	なし	なし
昭和町遺跡B地点	集落遺跡	古墳	なし	なし	なし
五反島遺跡	集落遺跡	古墳・平安	なし	なし	なし
吉志部神社本殿跡	遺跡	近世	ピット、溝	土師器、陶器、瓦器、瓦、塼、木製品、銭貨	神社本殿前身建物跡の検出

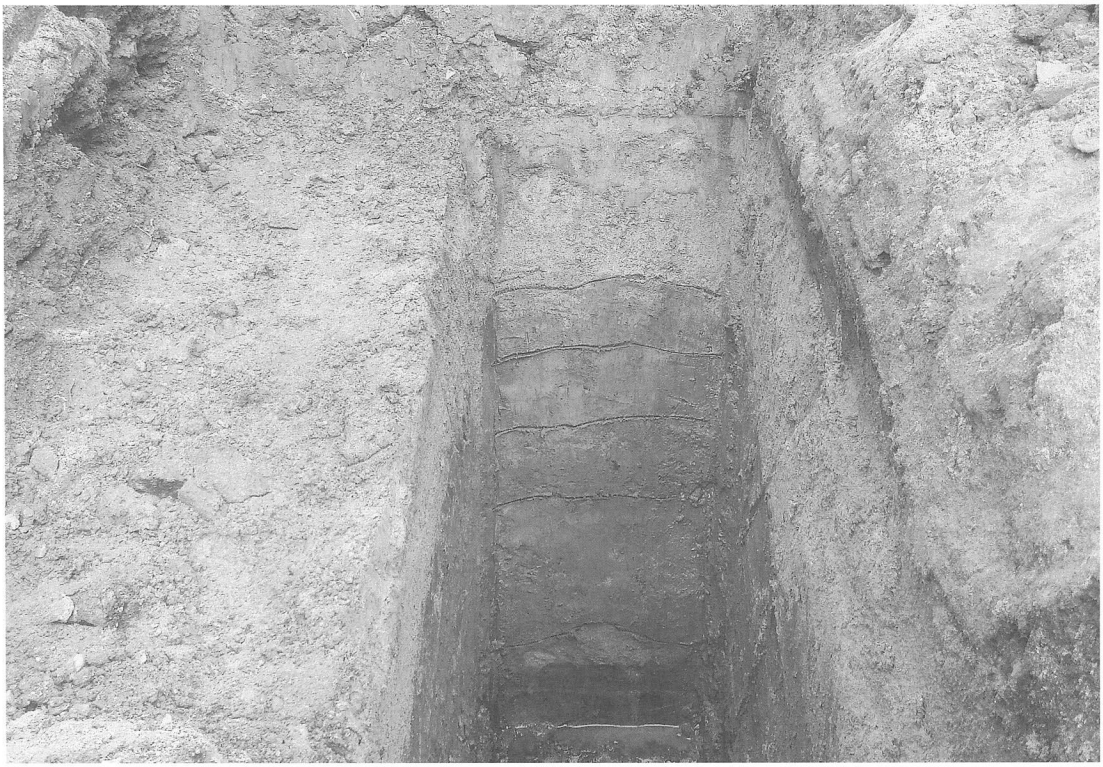
図版1　垂水遺跡平成19・20年度

調査区近景
（東から）
平成19（2007）年度

調査区（東から）
平成19（2007）年度

調査区（西から）
平成20（2008）年度

図版2　豊嶋郡条里遺跡・片山芝田遺跡



豊嶋郡条里遺跡Ｔ１（南から）

片山芝田遺跡調査区（南から）

図版3　片山荒池遺跡・昭和町遺跡B地点

片山荒池遺跡調査区（南から）

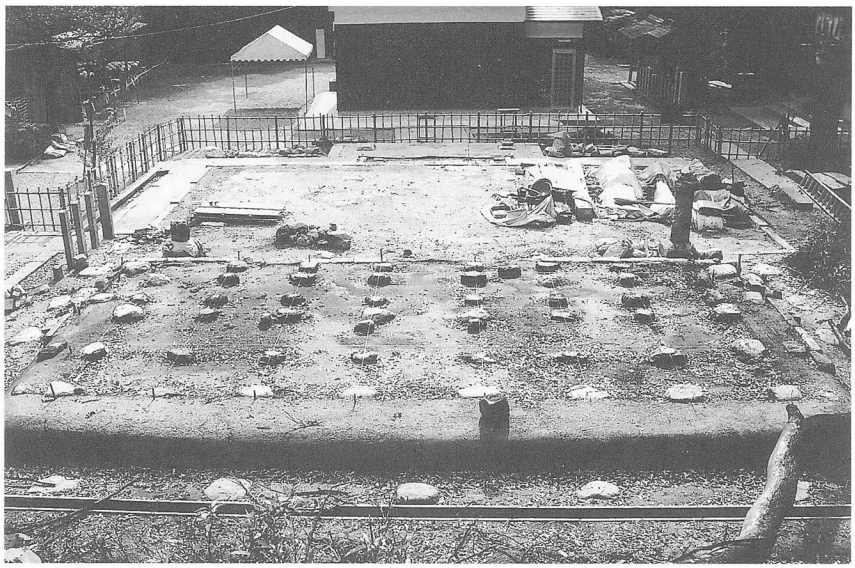
昭和町遺跡Ｂ地点調査区（西から）

図版4　五反島遺跡

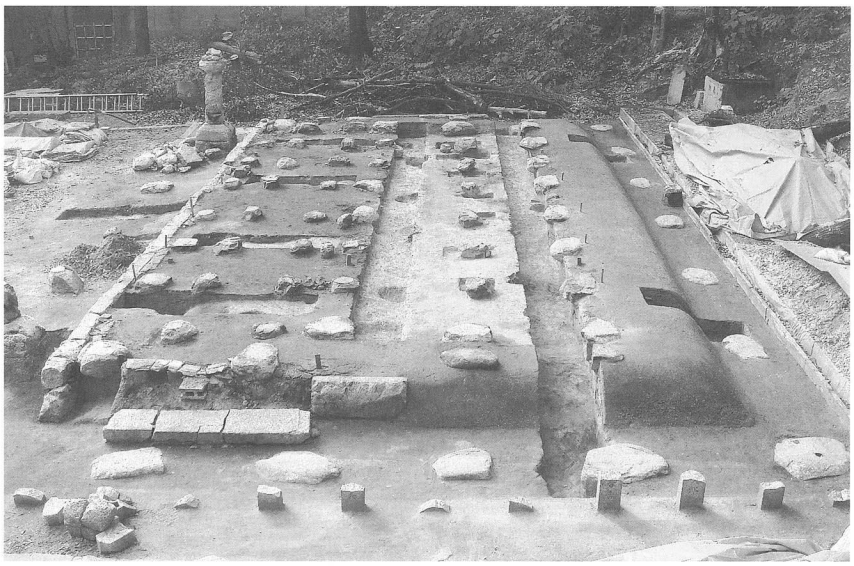
Ｔ１調査区（北東から）

Ｔ２調査区（北東から）

図版5　吉志部神社本殿跡1



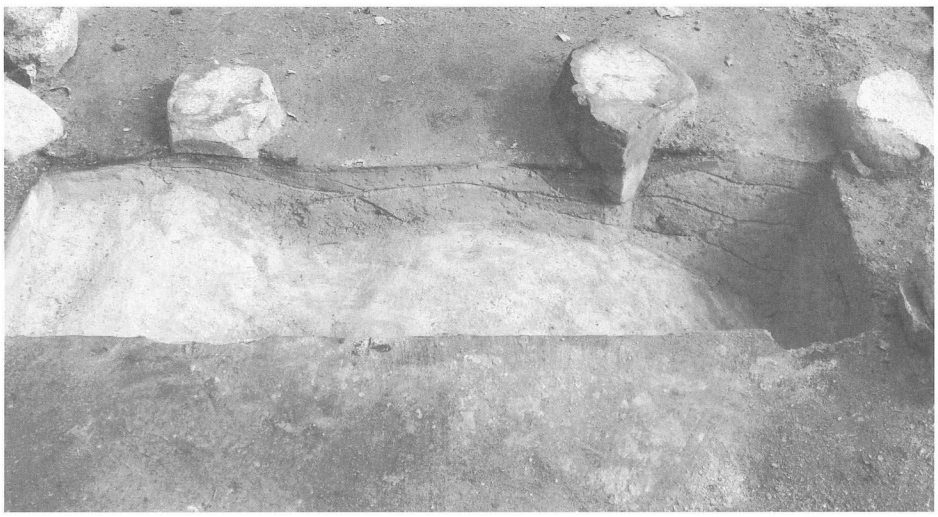
調査前全景
（北から）



調査区全景
（東から）

調査区近景
（西から）

図版6　吉志部神社本殿跡2



調査区Ｔ４
（西から）

Ｔ１基壇
掘削状況
（南東から）

Ｔ１礎石Ａ４
掘削状況
（南から）

平成20(2008)年度

埋蔵文化財緊急発掘調査概報

垂　水　遺　跡
豊嶋郡条里遺跡
片山芝田遺跡
片山荒池遺跡
昭和町遺跡Ｂ地点
五反島遺跡
吉志部神社本殿跡

平成21(2009)年3月31日
編　集　吹田市泉町１丁目３番40号
発　行　吹田市教育委員会